

勇敢なる人命救助に

感謝状贈呈

令和4年9月11日午前9時40分ころ、大野城市内のJR辻田踏切において、警報機が鳴動し、遮断機が降りた状態の踏切内に杖をついた高齢男性が取り残されました。よもや重大事故が発生する寸前、1人の男性が自らの車を降り、危険を顧みず、勇敢に高齢男性を抱え上げ、踏切外へ救出しました。

同男性はその後、何事も無かったように現場を立ち去りましたが、この善行を見ていた市民から警察署に連絡があり、調査の結果

会社員

伊佐野 寛さん

であることが判明しました。

春日警察署では、伊佐野さんの勇敢なる人命救助に敬意と感謝の意を表し、同年10月28日、春日警察署署長室において感謝状の贈呈式を執り行いました。



今回は、伊佐野さんの人命救助を見ていた一般の方からご連絡をいただきました。

伊佐野さんのご活躍により、重大事故が未然に防止されました。

勇気ある行動に、心から、お礼と感謝申し上げます。ありがとうございました。

